

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号: C11401-M00217-24
 製品名: 塩化バリウム 454g

作成日 2009 年 10 月 26 日
 改訂日 2021 年 8 月 19 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 塩化バリウム 454g
 カタログ No : 11401
 品目コード : HACH0048
 供給者の会社名称, 住所及び電話番号
 東亜ディーケーケー株式会社
 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担当部門 : 水質技術部 HACH 技術課
 04-2957-6152
 F A X 番号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性

急性毒性（経口） 区分 3
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 1（筋肉 心血管系）
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 2（神経系）
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 3（気道刺激性）

（上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。）

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険有害性情報

危険
 飲み込むと有毒
 呼吸器への刺激のおそれ
 筋肉、心血管系の障害
 神経系の障害のおそれ

注意書き 安全対策

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
 取扱い後はよく手を洗うこと。

応急措置

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。
 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
 気分が悪いときは医師に連絡すること。
 特別な処置が必要である（詳細は、SDS4 項：応急措置を参照のこと）。

保管

口をすすぐこと。
 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
 施錠して保管すること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C11401-M00217-24

製品名: 塩化バリウム 454g

廃棄

地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質

化学名又は一般名 塩化バリウム二水和物

含有量 100.0%

化学式又は構造式 $\text{BaCl}_2 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$

官報公示整理番号

化審法 1-79

安衛法 —

CAS No. 10326-27-9

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。具合が悪い場合は医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ、皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。症状が続く場合は医師に連絡すること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合は医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。直ちに医師に連絡すること。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 飲み込むと有毒、吸入すると有害、眼に入ると炎症や刺激
- 医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じて治療すること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 周囲の火災状況及び環境に応じて、適切な消火剤を使用する。
- 使ってはならない消火剤 : データなし
- 火災時の特有の危険有害性 : 本製品は燃焼及び爆発しない。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。個人用保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 区域より退避させること。漏出物に触れたり、その上を歩いたりしないこと。被災区域を換気すること。指定された個人用保護具を使用すること。
- 環境に対する注意事項 : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。排水系への流出を防ぐこと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。ビニールシートで覆い拡散を防ぐこと。工具を用いて吸着剤を適切な容器に集め、地方自治体の規制に従い廃棄する。漏出場所は除染すること。
- 二次災害の防止策 : 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C11401-M00217-24

製品名:塩化バリウム 454g

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 指定された個人用保護具を着用すること。眼、皮膚、衣類との接触を避ける。煙霧やダストを吸入しないこと。
- 技術的対策 : データなし
- 安全取扱注意事項 : データなし
- 接触回避 : データなし
- 保管 : 容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。子供の手の届かないところに保管すること。
- 安全な保管条件 : データなし
- 安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

- 許容濃度 : OSHA PEL ;
塩化バリウム二水和物 : TWA 0.5mg/m³, (vacated) TWA 0.5mg/m³
ACGIH TLV ;
塩化バリウム二水和物 : TWA 0.5mg/m³ Ba
- 設備対策 : 安全シャワー、洗眼設備、換気設備
- 保護具
- 呼吸用保護具 : 適切な換気
- 手の保護具 : 保護手袋
- 眼、顔面の保護具 : 保護眼鏡、保護面
- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣
- 一般的な衛生上の注意事項 : ダストや煙霧を吸入しないこと。眼、皮膚、衣類への接触を避けること。適切な保護具を着用すること。使用後は顔や手などをよく洗うこと。この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。飲食物や動物のえさなどから隔離すること。装置や作業場は定期的に清掃すること。本製品を使用する際は一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。
- 環境ばく露対策 : ダストを生成しないこと。下水系、地面、及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は地方自治体へ通知のこと。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 固体 (結晶)
- 色 : 無色
- 臭い : データなし
- 分子量 : 208.24g/mole
- 融点/凝固点 : 963°C; 1765°F
- 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし
- 可燃性 : データなし
- 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : データなし
- 引火点 : 該当せず
- 自然発火温度 : データなし
- 分解温度 : 100°C; 212°F
- pH : 約 6
- 動粘性率 : 該当せず
- 溶解度 : 水 : 溶解する (>1000mg/L, 25°C; 77°F)
酸 : 溶解する (>1000mg/L, 25°C; 77°F)
メタノール : 溶解する (>1000mg/L, 25°C; 77°F)
- n-オクタノール/水分配係数 (log 値) : データなし
- 蒸気圧 : 該当せず

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C11401-M00217-24

製品名:塩化バリウム 454g

密度及び／又は相対密度 : 3.86 (水=1, 空気=1)
 相対ガス密度 : データなし
 粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 該当せず
 化学的安定性 : 適切な条件下にて安定である。
 危険有害反応可能性 : 通常使用下にて特になし。
 避けるべき条件 : 極端な温度、直射日光、強酸化剤、強酸、強塩基
 混触危険物質 : 強酸化剤、強酸、強塩基
 危険有害な分解生成物 : 塩化物

11. 有害性情報

急性毒性
 (経口) : 急性毒性推定値 LD50=100mg/kg
 皮膚腐食性／
 刺激性 : データなし
 眼に対する重篤な
 損傷性／眼刺激性 : データなし
 呼吸器感作性 : データなし
 又は皮膚感作性
 生殖細胞変異原性 : データなし
 発がん性 : 本製品はACGIH、IARC、NTP、OSHAの発がん性物質リストに記載された成分を含まない。
 生殖毒性 : データなし
 特定標的臓器毒性
 (単回ばく露) : 混合物の特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 成分濃度により
 区分1 (筋肉 心血管系) 区分2 (神経系) 区分3 (気道刺激性) とした。
 特定標的臓器毒性
 (反復ばく露) : データなし
 誤えん有害性 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性 : データなし
 残留性・分解性 : データなし
 生体蓄積性 : データなし
 土壤中の移動性 : データなし
 オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
 残余廃棄物 : 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
 汚染容器・包装 : 容器を再利用しないこと。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C11401-M00217-24

製品名: 塩化バリウム 454g

14. 輸送上の注意**国内規制**

陸上規制情報	:	毒物及び劇物取締法に従う。
海上規制情報	:	船舶安全法に従う。
航空規制情報	:	航空法に従う。
国連番号	:	1564
品名（国連輸送名）	:	バリウム化合物
国連分類	:	クラス 6.1（毒物）
容器等級	:	Ⅲ
緊急時応急措置指針番号	:	154
輸送の特定の安全対策及び条約	:	輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実にこなう。

国際規制**運輸規制情報**

Proper Shipping Name	:	Barium Compounds, N. O. S.
Hazard Class	:	6.1
Subsidiary Risk	:	Not Applicable
ID Number	:	UN1564
Packing Group	:	Ⅲ

航空規制情報

Proper Shipping Name	:	Barium Compounds, N. O. S.
Hazard Class	:	6.1
Subsidiary Risk	:	Not Applicable
ID Number	:	UN1564
Packing Group	:	Ⅲ

海上規制情報

Proper Shipping Name	:	Barium Compounds, N. O. S.
Hazard Class	:	6.1
Subsidiary Risk	:	Not Applicable
ID Number	:	UN1564
Packing Group	:	Ⅲ

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類：クラス 9（その他の危険物質）、国連番号：3316

15. 適用法令

化学物質管理促進法（P R T R）	:	該当せず
労働安全衛生法	:	名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9） 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9） バリウム及びその水溶性化合物（政令番号：449）
毒物及び劇物取締法	:	劇物（指定令第2条）バリウム化合物
消防法	:	貯蔵等の届出を要する物質（法第9条の3・危険物令第1条の10六別表2-18・平元省令2号第2条）塩化バリウム 【貯蔵取扱量】200kg以上
航空法	:	毒物類・毒物（施行規則第194条危険物告示別表第1）バリウム化合物
船舶安全法	:	毒物類・毒物（危規則第3条危険物告示別表第1）バリウム化合物

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C11401-M00217-24

製品名:塩化バリウム 454g

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company SDS No. M00217 (Barium Chloride)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2019 および Z7253-2019

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実用性を対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。